

1 単元名 体をせいけつに

2 単元の目標

- ・自分の生活を見直して、体を清潔に保つことの必要性を知り、実践する意欲をもつことができる。 (関心・意欲・態度)
- ・実験結果をもとに、自分の洗い方の問題点に気づき、正しい手洗いの仕方を知ることができる。 (思考)
- ・毎日を健康に過ごすためには、体を清潔に保つことが必要であることが理解できる。 (知識・理解)

3 単元について

健康を保ち、健やかな生活を送るためには、清潔に関する習慣形成が大切である。特に身の回りの清潔に関しては、知識として理解するだけでなく、毎日の生活の中で実践する習慣を身につけさせたい。身体の清潔は、感染から身を守るための基本的な生活習慣であり、他人に対するエチケットでもある。

本単元では、手を洗う実験をし、自分の洗い方を認識させる。その上で効果的な手の洗い方を探ることで、手洗いの必要性を理解させ、手洗いを習慣化させたい。また、自分の体や身の回りの清潔に関心を持たせ、今後、清潔な生活を送るために実践できることを考えさせたい。

4 児童について

学校生活における児童は外でサッカーをしたり、元気に走り回ったりして活発に運動するため、汗をかくことも多い。また、さまざまな場面で手洗いをしなければならないことがあるが、ただ水で濡らしただけだったり、十分に意識して洗わなかったりという場面が見られる。

毎朝の健康観察の時にハンカチ調べをしているので、ほとんどの子どもがハンカチを持っているが、衛生面についての意識は低いようだ。

そこで、普段の学校生活の中で手洗いをどれだけ実践しているか、手洗いについてのアンケートを行った。

手洗いの様子(39名中)

①トイレの後

いつも洗う	30名
時々洗わない	5名
洗わない	2名

②給食の前

いつも洗う	28名
時々洗わない	9名
洗わない	2名

③そうじの後

いつも洗う	10名
時々洗わない	15名
洗わない	14名

④外で遊んだ後

いつも洗う	0名
時々洗わない	30名
洗わない	9名

5 指導について

まずは、どんな時に手洗いをするのか振り返らせ、なぜ手洗いをしなければならないかを考えさせる。手には見えない汚れやばい菌がついていることに気づかせたい。

さらにその汚れを実感させるために手洗い実験を行う。これは手洗い上手ローションを手塗り、「手洗いじょうず」に手をかざすことで自分の手洗いが不十分なところを確認することができるものである。視覚的に汚れをとらえることで児童の意識を高めたい。

その後、汚れが少なかった児童の洗い方を振り返り、正しい手洗いの仕方を知ることで、日常生活での実践へとつなげていけるようにしていきたい。ワークシートに感想を書き、保護者にも感想を書いてもらうことで家庭にも啓蒙していきたいと考えている。

6 指導計画（4時間 配当）

	学習内容	ねらい	関	考	表	知	評価規準
1	わたしたちの生活とけんこう	健康には、食事・排便・運動・休養など生活の仕方がかわることがわかる。		◎			自分の体の調子や気分を意識し、それらが自分の食生活や運動、睡眠、排便の状況と関係していることに気づき、健康のためにどんな生活が大切か理解している。
2	リズムのある生活を送ろう	毎日を健康に過ごすためには、食事・運動・休養・睡眠の調和がとれた生活を続ける必要があることがわかる。				◎	食事・睡眠を中心に生活リズムを見直し、健康に過ごすためには、調和のとれた規則正しい生活をするのが大切であることを理解している。
3 (本時)	身の回りのせいけつ	正しい手洗いの仕方がわかり、毎日の生活において体を清潔に保つことが必要ことがわかる。	○			◎	実験で自分の手の汚れに気づき、健康に過ごすためには、手などの清潔、ハンカチや衣服などの清潔を保つことが必要であることを理解している。
4	かんきょうを整える	毎日の生活において生活環境をととのえることが必要ことがわかる。				○	空気をきれいに保つ必要があることと、本を読んだり、テレビを見たりする時は明るさを適切に調節する必要があることを理解している。

7 本時の目標

正しい手洗いの方法を知り、実践する態度を身につける。

8 準備物

汚れた手の絵、手洗いの絵、手洗いじょうず（機械）2台、手ふきタオル、ワークシート

9 本時の学習過程

学習活動	支援（・）と評価（☆）
<p>○どんな時に手を洗うか思い起こす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事やおやつの前 ・ 用便の後 ・ 帰宅したとき ・ 手が汚れたとき <p>○なぜ手を洗うのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不潔だから。 ・ 汚れているから。 ・ ばい菌がついているから。 ・ おなかをこわすから <p>○本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;">正しい手洗いの仕方を知ろう。</div> <p>○手洗い実験の説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ローションを小豆大，手に取り，手全体に均一に伸ばす。 ・ 水で手を洗い，水気が残らないようによくふく。 ・ 「手洗い上手」に手をかざして中をのぞく。 ・ ワークシートに記入する。 <p>○どこが汚れていたか発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指と指の間 ・ 指の先 ・ つめの間 ・ 手首 ・ 手のひらの横 <p>○正しい手洗いの仕方を知る。</p> <p>○感想をワークシートに書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手を洗っている絵を掲示し，各自の手洗いについて振り返らせる。 ・ 汚れた手の絵を掲示し，手の汚れには病気になるばい菌がいることを知らせる。 ・ 実験の説明をする。 ・ 終わった児童から席に着き，白く光っている部分をワークシートに塗らせる。 ・ 手がきれいだった子はどのような洗い方をしたのかを考えさせる。 ・ 正しい手洗いの仕方を説明する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;">☆手を洗う意味を理解し，正しい洗い方を知ることができたか。</div>